

災害事例 (不休業4)		災害発生前にリスクアセスメントの実施	無し
年月日(曜日)時刻:場所	2022年3月17日(木)	11時30分	プラント内
職種:年齢:経験	鉄工	20才	4年
発災時の作業内容	<p>作業員2名で7枚の床板(長さ2.6m×幅1m、約70kg)を取り付け箇所まで順番に移動させていた。7枚目の床板を持ち上げた時、共同作業員と被災者の連携が取れず、被災者に床板の重量が掛かり、支えきれず手を離してしまい、床板が左足に落下し負傷した。</p>		
傷病名:部位:程度	挫傷	左足指先	不休業
事故の型:起因物	飛来、落下		床板
原因	不安全な状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>床板の重量が重く、持ちにくい構造であった。</li> <li>台車等を使えない狭い場所であった。</li> </ul>	
	不安全な行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>休憩せずに一気に7枚の床板を移動させようとした。</li> <li>共同作業における十分な声掛けができていなかった。</li> </ul>	
	安全管理上の欠陥	<ul style="list-style-type: none"> <li>重量物で持ちにくい構造物の移動作業に対して具体的な安全指示がなかった。</li> </ul>	
再発防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>重量物で持ちにくい構造物の移動作業の際は、具体的な安全指示を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>作業員の疲労度を相互に確認しあい、無理のない状態で作業を行う。</li> <li>作業を行う際は相互に声を掛け合い、連携をとる。</li> <li>腰痛予防対策指針を考慮した作業指示を行う。(客先)</li> </ul> </li> <li>作業前にRKYを行い、リスク低減策を共有する。</li> </ul>		
再発防止対策に基づくリスクアセスメントの実施		無し	
			